

GLI 高次プロダクト(Level 2, 3)精度の予備的調査結果。バージョン 1 (2003 年 12 月)

No	区分	プロダクト名称	現状の精度 (予備的調査結果)
1	大気 (注 1)	エアロゾル光学的厚さ	150 %
2		エアロゾルオンゲストローム指数	35 %
3		雲フラグ	50 %
4		雲粒子有効半径	300 %
5		雲光学的厚さ	70 %
6		雲頂高度	2.5 km
7		雲頂温度	15 K
8		雲水量	300 %
9		雲種別の雲量	50 %
10	海洋 (注 2)	正規化海面射出輝度	16~47 %(Ch. 1~9) 82~284 %(Ch. 10~12)
11		光合成有効放射量	11 %
12		クロロフィル a 濃度	130 %
13		有色溶存有機物 440nm 吸光係数	82 %
14		490nm 光消散係数	78 %
15		懸濁物質濃度	34 %
16		海面水温	0.67 K
17	陸域 (注 3)	大気補正済反射率	利用可
18		精密幾何補正パラメータ	< 1 pixel
19		植生指標	利用可
20	雪氷 (注 4)	積雪粒径	100 %
21		積雪不純物濃度	400 %
22		雪・雲フラグ	30 %

注 1：大気プロダクトは、新しいプロダクトで、検証方法を含めて研究要素が残っている。現状では NOAA/AVHRR, Terra/MODIS データとの整合性が確認されている。

注 2：サンプル数が不十分な物理量（有色溶存有機物、490nm 光消散係数、懸濁物質濃度）は、検証データ収集、沿岸水域での改善、新規プロダクトの検討を継続して行う。

注 3：大気補正として、プロダクトで考慮する大気のレイリー、オゾンを補正済みと比較すると、エアロゾルの効果が残る、短波長バンドにおいて精度が落ちる。エアロゾルについては、目的に応じて利用者が補正し利用可。

注 4：地上観測データ数が十分得られていないために信頼度の高い統計的評価が行えず、見かけ上精度が落ちる。今後 MODIS 等の代替データと併せて評価することにより、正しい精度推定が行える。